

# VOICE



豊田加茂広域移動図書館

皆さまの提言箱、電子メール、郵便などで寄せられたご提言と、それに対する三好町としての考え方を抜粋で紹介いたします。

なお昨年一年間にいただいた提言の総数は、343件、そのうち、提言箱が187件、電子メールが110件、郵送が26件、電話が10件、ファックスが10件でした。今後も皆さまからの提言をお待ちしています。

## 皆さまの提言箱

**意見** 黒笹公園前の横断歩道付近は、三好丘方面からはカーブに、また黒笹方面からは上り坂になっているので見通しが悪く、特に夕方には、ライトをつけていない車も走っていることも危険です。以前に比べて交通量も増え、トラックなどの大型車両が目立ち、かなりスピードを出して走っている車も多いので、早急に信号機を設置してほしいと思います。

**答え** 以前、黒笹行政区からも当該場所への信号機設置の要望書が提出されていて、豊田警察署に町から要望書を提出することも、豊田警察署交通課署員にも現地を確認していただいています。しかし、豊田警察署管内で設置できる信号機の数に限りがあるため、早期に設置することは難しいと思われる。今後も継続して設置の要望を続けていきます。

**意見** 資源ごみの回収について、缶や瓶は月に2回の回収、新聞紙などの古紙については、各自で資源ごみの回収場所へ運ばなければならない、他市と比べて不便に思います。ごみに限らず、基本的なサービスの充実が、住民に

とって一番ありがたいことだと思います。

**答え** 三好町では、昨年8月にリサイクルステーションを1カ所新設。プラスチック製容器包装の回収をはじめ、ごみの減量化に積極的に取り組んでいます。なお新聞紙の計画回収については、集団回収に対して補助金を出していることから、現在のところ検討していません。

**意見** 三好町で行っている、パブリックコメント制度。この制度により策定されているまちづくり基本計画については、議事録や基本計画案に関連する情報が町のホームページで公開されています。しかし、その議事録には事務局の説明部分が掲載されていないため、策定委員会で話していることがよく分かりません。役場の情報プラザに行けば、その部分でも公開してほしいと思います。それが無理であれば、土曜日や日曜日にも見ることが出来るようにするか、貸し出すことができるようにしてほしいです。情報が少ない状態でパブリックコメントと言われても、間違ったコメントをしてしまうので、公開の方法を増やして、正しい情報の下でコメントができるようにしてほしいと思います。

**答え** 第6回の策定委員会から、事務局側の説明部分についてもホームページに掲載するようにしました。また会議資料の貸し出しについては要望に応じて対応していきます。情報プラザでの土曜日と日曜日の閲覧は、役場の開庁の関係もあり、現在考えていません。

**答え** サンネットでは9,595冊を常設しており、そのうち1,960冊が児童向けの図書になっています。中央図書館に蔵書されている11万7,787冊についても、週3回の運搬車で利用できます。また広域移動図書館が、集会所などへ毎月定期的に巡回しています。読みたい本のリクエストにも十分対応

近に1,500台の駐車場とシャトルバスの乗降場の設置が決まりました。

1月早々に、財団法人2005年日本国際博覧会協会の中村利雄事務総長とお会いする機会があり、以前から考えていたことを率直にお話ししました。その内容は「会場の近くに住んでいる人が何度も足を運ぶことにより、目標入場者数の達成の可能性が高まると思う。そこで駐車料金とシャトルバスの料金は一体の料金体系になっていると聞いているが、地元の人から早くから駐車場を独占した場合、遠くから来る人の駐車場が限りなく少なくなってしまうので、駐車場に止めなくてもシャトルバスを利用できるように」というお願いなどを。シャトルバスについては、ほかの市からも同じ要望があったので検討したいとのこと。実現すれば、わが町から何度も訪れる人が増えるのではと期待しています。

一方で、一市町村一団フレンドシップ事業があります。これは世界120カ国以上におよぶ参加表明国について、一つの国を一つの市町村がパートナーとしておもてなしをするというものです。財団法人三好町国際

## コラム column



連載第21回

### ベリーズとのフレンドシップ

早いもので、もう2月です。国際的イベントの2005年日本国際博覧会(愛・地球博)もあと1年と少し、来年の3月25日の開幕に向けて、1,500万人の入場を目標にPRや入場券の売りが始まっています。わが町は会場に接していませんが、東名三好インターチェンジは、いわば会場の入り口です。会場付近には、観光バスの駐車場しか用意されず、家用車での会場へのアクセスは、インターチェンジが主要道周辺の指定駐車場に車を止め、そこからシャトルバスで会場に乗り入れるという計画。わが町では、三好根浦特定地区画整理組合のご理解の下、インターチェンジ付

していく方針ですので、ぜひ利用してほしいと思います。現在、豊田市中央図書館の本もサンネットで返却することができるようになりました。今後さらに、小学校や中学校を含めた総合的な図書館ネットワークを構築し、サービスの充実を図っていきます。

交流協会(MIA)のMIAだよりでお知らせしましたが、わが町のパートナー国、ベリーズは、中南米のカリブ海に面した人口25万人の小さな規模の国です。観光の目玉といえば、マヤ遺跡や世界遺産に登録されているバリャ・リーフ(さんご礁)、またランの原種もあるようです。

正直、最初は地球のどの辺りに位置しているのか全く知りませんでした。しかし、ベリーズが東京都港区西麻布に政府観光局を開設していることを知り、昨年、東京へ出張した際に訪問。日本へはつくば博から出張を行い、宣伝に努めてきたとのこと。今年4月、静岡県の浜名湖ガーデンパークで開かれる浜名湖花博には、ベリーズも出展を予定しています。後日広報などでお知らせする予定ですが、この機会にぜひお出掛けいただき、一足先に交流をしていただければ、万博ではより盛り上がるのではと期待しています。

三好町長  
久野知英

## 皆さまからのご提言をお待ちしています

三好町では、心の通う対話の町政を進めていこうと、町政に対する皆さまからの提言をいただくため「皆さまの提言箱」を設けています。  
▶設置場所=役場、サンネット、サンアート、町民病院、総合体育館、中央図書館

※提言は「皆さまの提言箱」のほか、下記のいずれかの方法でも受け付けています。

- ①電子メール…✉teigen@town.miyoshi.aichi.jp
- ②ファクス…☎(32)2165
- ③郵便…〒470-0295 三好町役場広報情報課あて(住所不要)

広報情報課 ☎(32)8357



リサイクルステーション

**意見** 三好公園のトイレについて、週に一回掃除しているようですが、壁、天井などにももの糞などが付いたままになっています。用を足す場所だけでなく、トイレ全体を美しく保つ必要があるのでは。公募で業者に委託してはどうでしょうか。

**答え** 公園施設のトイレの清掃については、通常週2回行っています。さらに、三好公園および保田ヶ池公園は、利用者が多いことから週に3回実施しています。壁や天井などについても、当然清掃箇所の対象になっていますので、現在清掃を行っているシルバー人材センターに確認指導します。なお公募などによる業者委託については、現在のところ考えていません。

(担当 都市計画課)  
(提言箱)